時事新報

ペスト病原の發見

北里青山兩博士がペスト調査の爲めに香港に出張したるは世間の眼より見れば誠に危く恐ろしき次第なれども醫師の病に於ける軍人の戰爭に異ならず千軍萬馬の敵を恐れざるは勇士の事にして百發百死の流行病を危しとせざるは醫師の本分なり我輩は兩博士の行を盛なりとして其調査の成跡如何を待設けたりしに一昨十九日午前北里博士より香港發の電報内務大臣に達し

今回黑死病（ペスト）の病原を發見せり

とあり電文簡單固より詳なるを知る可らずと雖ども爰に我輩の想像を以て其調査發見の事情を案するに病毒は果して有形の黴菌（或は小動物）にして博士は既に之を捕へて培養し又これを動物に試みたるみとならんペストの發症は專ら腺に在るとのみとなれば博士は患者に接して其血液膿汁を取り顯微鏡に照らして一種莫樣の黴菌を見出し乃ち相應の培養液を製して之を養ひ純粹培養の効を奏したるみとならん（純粹培養とは原語にライン、コルチュールと云ひ黴菌を調査するに當り一點の血膿中に千差萬樣の黴菌を出現する其中より此黴菌のみを云々とて先づ之を見分け其物だけを養ふて他を混ずるみとなからしむるの法にして黴菌學中至難の微なり北里氏は特に此術に巧にして歐羅巴諸國の醫學社會に於ても氏と優劣を爭ふ者は稀なりと云ふ殊に東洋地方に在る西洋醫中には未だ黴菌學の門に入らざる人さへ多ければ香港在留の醫師も北里氏に接して始めて大に得たるみとある可し）既に純粹培養を得たる上はペストは北里氏手中の物にして之を動物に試みたるみとならん、此動物の種類を擇ぶに就ても樣々に工風を要するみとなれども幸にペストは鼠を犯すみと其だしとの事實あれば氏は先づ鼠を以て試驗の用に供したるみとならん、扨ろの培養したる黴菌を鼠に注射し又は食物に混じて食はしめなどすれば忽ちペストの病症を發したるみとならん、尙ほ比較の爲めにペスト患者の血液膿汁等を其まゝ注射し又は食はしめて發する所の病症も人造培養物より發する病症も正しく同樣にして果して培養物の眞に病原たるを證したるみとならん又或は此病毒の口より入ると皮膚より入ると孰れか感染に急なるやも發見したるみとならん、又みの病毒は何物に強くして何物に弱きや、何度の熱に死し何等の消毒藥を恐るゝか、乾濕明暗孰れか生存に利にして其程度如何をも發見したるみとならん、又右等の事實を明にして實際の豫防をも工風し尙ほ一歩を進めて黴菌學の主義に基き藥液を製造して注射免病の法にも心を寄せたるみとならん

以上は我輩が醫學社外の素人を以て北里氏の病原發見の次第を想像したるみとなれば眞實の事實に中る可しとは思ひも寄らず百事氏の歸來を待て發表するみとならんなれども此想像にして大凡の實際に彷彿たるみともあらんには氏の發明はペストの豫防法に就て利する所最も大なりと云はざるを得ず開闢以來世界中に此病あるを見て其病原の所在を知らず其病毒の性質を知らず敵は恐る可しと雖も其敵は何れの邊に潛伏して如何なる武器を携ふる者か一切人の知見に洩れたるものが明治廿七年即ち千八百九十四年の今日日本の醫學博士北里柴三郎君の爲めに發見せられたるみを愉快なれ既に敵の伏する處を發して其强弱を詳にすれば之を防ぐの勇氣も亦自から百倍す可し醫學の勝利人類の幸福にして其榮譽は單に博士の一身に止まらず我帝國文明の進歩を全世界に發揚するに足る可し

雜報

○招商局汽船の保護　天津なる李鴻章は既に二千の兵を牙山に出し日本出兵の通知に接してよりは更に兵士を增發すべしとの噂さある今日世人に意外なる報道は昨日の本紙に揭げたる上海發の電報にして招商局汽船の籍を日耳曼に移さんとするの噂さ是れなり斯る場合、他の軍國に在りては新に運送船を外國より購入するとも送兵の便利を圖るべきに反對にも既有の便利を殺いで瑣々たる汽船の保護を勉む世界中、清國人を除くの外、斯る不思議に驚かざる者は無るべし左れど李鴻章は去る十七年に於て佛清葛藤の當時、既に此の不思議の事を實行したり豈に多少の理由なからんや清人の性情に通ずる或る人の說に云く是れ清國人たる李鴻章に在りては毫も怪ひに足らざる者なり清國人の思想の習癖として清國の全體に受る損害は餘り心に介する事なく澳門は葡萄牙に割與し香港は英國に占領され佛國は南方より漸次蠶食の鋒を進むるも大國の人士皆て憂慮の色を現はさず清國全體の利害得失に付斯く迄て無頓着なる支那人も一個人の得失とあれば其鋭敏なるみと世界に比類なく先祖の孔子樣は身を殺して仁を爲せとみを敎えれど子孫は中々怜悧にして斯る愚敎を守るの意なく一心一向身を殺して私利のみに汲々たり斯くて李鴻章も亦た一清人に外ならず今、戰時に當り招商局の汽船を擧げて軍隊運送の用に供せば支那一國の上には一方ならざる利益にして統合ひ不幸にして其半途に悉皆の汽船、敵の爲めに擊破せらるゝも既に享けたる利便は損失せる汽船の代價に勝る萬々なるべし損得の勘定に鋭き清人此理を知らざるに非ずと雖も此利益は支那全體のものにして李鴻章一人の利害には非ざるなり彼の招商局は內實李の營業と見做して大過なき程のものなれば其汽船一隻の破損も李の爲めには香港一隅を失ふよりも損失の感情深かるべし是れ國家有事の日に招商局の汽船が籍を他國に移すの必要ある所以なり云々と

○兩國の商船　日本にては朝鮮に出兵の事ありてより郵船會社は益す運送の便を增さんと欲して新に五艘の大船を外國より購入したる今日、隣の清國にては一朝他國と事ありては所持の汽船も不安心なりとて假りに外國人に賃渡したる事とし運送の大不便を忍んで老船の維持を圖らんとす同じく東洋に國を建るも其相違は實に驚くべきものありと或る外人の評

○軍艦金剛　は六月五日ホノルゝに着し遠からぬ內遠洋航海に出發の筈なりしと

○目下　ホノルゝに碇泊の軍艦は本邦高千穗と英米兩國各々一艘づゝ都合三艘にて水兵は假政府より の請求に依り一切上陸を禁止せり高千穗は先月二十二日艦內にて夜會を催ふし本邦人を始め男女四百餘名を饗したりホノルゝ開港以來の盛會なりしと

○第一師團の兵氣動く　此次朝鮮に兵士を派遣するの必要もあらば第一師團みを其撰に當らんとて士官等は既に帶劍に日本刀を仕込み日々劍を揮して出兵の發令を待ち居るよし

○兵士の歸省禁止　各師團にては父母の病氣死亡等にて二十四時間以內歸省するみをも許可せざる旨兵士に通達したりと云ふ

○第三聯隊の銃鎗　第一師團第三聯隊にては既に兵卒の銃鎗を研ぎ了りたりといふ

○吉林の變亂　近頃清國吉林省幅兒山に於て荒地徵租の事に關し亂民蜂起し去月十六、十七兩日中官兵と三回の接戰あり官兵敗れ死傷者六七百人あり右に付此程南北洋總隊大檢閱の爲め北洋に出張中なりし欽差東三省練兵大臣定安は去月二十五日營口に着し即夜瀋陽に歸轅せり然るに同二十八日の通報によれば該地方の租稅を減額し亂民皆殺撫に就きたりと云ふ

○清國戶部銀庫の調查　本年北京戶部三庫の總檢査に付檢査官として鄭親王以下大臣十員を欽派し既に去月十八日より銀庫の檢査に着手せしが該庫の現存銀は每日約そ八十萬兩づゝを秤量し十數日を費さゞれば結了せざるべしと云ふ

○佛國公使館書記官　佛國大使館三等書記官ボールヴヨーグ氏は今度在本邦同國公使館在勤を命ぜられ近日來着すべき旨其筋へ通知ありたりと

○匈國上院議長の逝去　匈牙利上院議長ニコラウス ヴァイ フォン ヴァヤー男は先月十四日九十二歲の高齡にて逝去したりと

○黑死病の原因發見叡聞に達す　今回北里博士が香港に於て黑死病の源因を發見したるは我國醫學上無上の光榮にして一昨日其電報の內務省に着するや同省にては一同手を拍て喜び直に人を宮內省に馳せて其旨を叡聞に達したりといふ

○宮崎縣中學校の紛擾　宮崎縣尋常中學校生徒は去る十三日校長吉村銀次郎、敎員田中館甲子郎、同重松達一郎の三氏に宛て辭職勸告書を送りたるより校長以下は直に右の生徒を呼出して辭職勸告の理由を詰問せし處生徒等は從來校長敎員等に甚しき不品行ありたるとの例證を擧げ得々として其理由を陳述せりと云ふ斯く生徒等が校長敎員等の隱事を摘發せしは專ら同地の花柳社會に出入して事實を探索せしものなりと

○實業敎育費國庫補助取調委員　豫て噂ありしが如く實業敎育費國庫補助法施行規則も愈よ昨日の官報を以て公布せられ來る九月一日より實施するに就ては今後補助の出願も多かるべく隨て右に關する各種の取調を要するに依り同省にては去る十九日補助取調委員なるものを設け之を常置と臨時とに分ち左の諸氏に任命せり

常置委員

委員長　牧野伸顯

委員　永井久一郎　木下廣次　木場貞長　寺田勇吉　秋月左都夫　小山鎰三　松井直吉　手嶋精一　由布武三郎

臨時委員

○一戶少佐　今回朝鮮へ派遣せられたる陸軍少佐一戶兵衛氏は思慮周密にして學事を嗜み營中學識家を以て稱せらる由本社特派員の報道にも見えたりしが氏は薩津輕藩士にして陸軍戶山學校より出身し西南の役に當り曾て賊軍と谷を隔て激戰せしに咽喉の眞中を擊拔かれて谷底へ轉げ落たるより賊兵その首を取らんとして刀を橫へ下り行きしかば從僕某なる者斯と見るより疾轉して手負に取付き寄り來る賊兵を打斃して主人を背に陳屋に引揚げ百方治療を施せしに銃丸疵所に滯まらずして拔け去りたるみとゆゑ幸に一生を九死の中に得たるよし殆んど六尺に近き

○芝區の撰擧　去判然たる形跡なく擧すべからずなどの意なければ結衛氏との競爭なら第六議會にて中立したりとの點より成し居る撰擧者に有力なる候補者なりと云ふ

○平林九兵衛　擧區より叔姪の間にて出る準備中なる氏の間を調停せしに談判中のよし

○田口卯吉氏　に於ける中和會に林和一氏を推すみ前代議士阿部孝助みとに決心したりるべしと云ふ

○宮崎縣候補　氏相變らず自由黨ど野村綱氏とて元とは師弟の關係も村氏の薰陶に因る回は野村氏も候補中には德義上野村執れども歸着せざ小林乾一郎氏の獨も前代議士安田愉より國民派にては立たしめんとせしせしより同派にて樺山資美氏が突然あり て形勢未だ一

○曾我部知事　獄事件にて入獄中免となると同時に彼此れ非難の聲をする次第を聞くして往年之が爲に防は對岸福束大垣き決して其以上に我部知事は地方稅の蓄置を爲さしめに對して福束大垣は云へ利害大なる不幸も顧みざるは手取り不當處分取

○自由黨大坂　二時より備後町倶きたり出席黨員四幹事山下重威氏の候補者撰定方を

○東海道線　近畿線（下り）　午前六時四十分（急行）、八時五十分（急行）、十時三十分（急行）、十一時四十五分（急行）、二時三十分（急行）、三時二十分（急行）、五時十分（急行）、六時四十分（急行）、七時三十分（急行）、九時十五分（急行）、十一時五十分（急行）　午前五時十五分（急行）、七時十分、八時三十分、十一時四十分（急行）、午後一時三十分（急行）、三時二十分（急行）、五時十分（急行）、六時四十分（急行）、七時三十分（急行）、九時十五分（急行）、十一時五十分（急行）

○東海道線　近畿線（下り）　午前六時四十分（急行）、八時五十分（急行）、十時三十分（急行）、十一時四十五分（急行）、二時三十分（急行）、三時二十分（急行）、五時十分（急行）、六時四十分（急行）、七時三十分（急行）、九時十五分（急行）、十一時五十分（急行）　午前五時十五分（急行）、七時十分、八時三十分、十一時四十分（急行）、午後一時三十分（急行）、三時二十分（急行）、五時十分（急行）、六時四十分（急行）、七時三十分（急行）、九時十五分（急行）、十一時五十分（急行）

○東海道線　近畿線（上り）　午前五時十八分、十一時五十八分、午後一時三十八分、三時二十八分、五時十八分、六時三十八分、九時十八分、十一時五十八分

○東海道線　近畿線（上り）　午前六時十分、八時五十分（急行）、十一時四十分（急行）、午後一時二十分（急行）、三時十分（急行）、五時十分（急行）、六時四十分（急行）、七時三十分（急行）、九時五十分（急行）、十一時五十分（急行）　午前五時十分（急行）、七時十分、八時三十分、十一時四十分（急行）、午後一時三十分（急行）、三時二十分（急行）、五時十分（急行）、六時四十分（急行）、七時三十分（急行）、九時十五分（急行）、十一時五十分（急行）

○東海道線　近畿線（上り）　午前六時十分、八時五十分（急行）、十一時四十分（急行）、午後一時二十分（急行）、三時十分（急行）、五時十分（急行）、六時四十分（急行）、七時三十分（急行）、九時五十分（急行）、十一時五十分（急行）　午前五時十分（急行）、七時十分、八時三十分、十一時四十分（急行）、午後一時三十分（急行）、三時二十分（急行）、五時十分（急行）、六時四十分（急行）、七時三十分（急行）、九時十五分（急行）、十一時五十分（急行）

○東海道線　近畿線（上り）　午前六時十分、八時五十分（急行）、十一時四十分（急行）、午後一時二十分（急行）、三時十分（急行）、五時十分（急行）、六時四十分（急行）、七時三十分（急行）、九時五十分（急行）、十一時五十分（急行）　午前五時十分（急行）、七時十分、八時三十分、十一時四十分（急行）、午後一時三十分（急行）、三時二十分（急行）、五時十分（急行）、六時四十分（急行）、七時三十分（急行）、九時十五分（急行）、十一時五十分（急行）

○東海道線　近畿線（上り）　午前六時十分、八時五十分（急行）、十一時四十分（急行）、午後一時二十分（急行）、三時十分（急行）、五時十分（急行）、六時四十分（急行）、七時三十分（急行）、九時五十分（急行）、十一時五十分（急行）　午前五時十分（急行）、七時十分、八時三十分、十一時四十分（急行）、午後一時三十分（急行）、三時二十分（急行）、五時十分（急行）、六時四十分（急行）、七時三十分（急行）、九時十五分（急行）、十一時五十分（急行）

○東海道線　近畿線（上り）　午前六時十分、八時五十分（急行）、十一時四十分（急行）、午後一時二十分（急行）、三時十分（急行）、五時十分（急行）、六時四十分（急行）、七時三十分（急行）、九時五十分（急行）、十一時五十分（急行）　午前五時十分（急行）、七時十分、八時三十分、十一時四十分（急行）、午後一時三十分（急行）、三時二十分（急行）、五時十分（急行）、六時四十分（急行）、七時三十分（急行）、九時十五分（急行）、十一時五十分（急行）

○東海道線　近畿線（上り）　午前六時十分、八時五十分（急行）、十一時四十分（急行）、午後一時二十分（急行）、三時十分（急行）、五時十分（急行）、六時四十分（急行）、七時三十分（急行）、九時五十分（急行）、十一時五十分（急行）　午前五時十分（急行）、七時十分、八時三十分、十一時四十分（急行）、午後一時三十分（急行）、三時二十分（急行）、五時十分（急行）、六時四十分（急行）、七時三十分（急行）、九時十五分（急行）、十一時五十分（急行）

○東海道線　近畿線（上り）　午前六時十分、八時五十分（急行）、十一時四十分（急行）、午後一時二十分（急行）、三時十分（急行）、五時十分（急行）、六時四十分（急行）、七時三十分（急行）、九時五十分（急行）、十一時五十分（急行）　午前五時十分（急行）、七時十分、八時三十分、十一時四十分（急行）、午後一時三十分（急行）、三時二十分（急行）、五時十分（急行）、六時四十分（急行）、七時三十分（急行）、九時十五分（急行）、十一時五十分（急行）

○東海道線　近畿線（上り）　午前六時十分、八時五十分（急行）、十一時四十分（急行）、午後一時二十分（急行）、三時十分（急行）、五時十分（急行）、六時四十分（急行）、七時三十分（急行）、九時五十分（急行）、十一時五十分（急行）　午前五時十分（急行）、七時十分、八時三十分、十一時四十分（急行）、午後一時三十分（急行）、三時二十分（急行）、五時十分（急行）、六時四十分（急行）、七時三十分（急行）、九時十五分（急行）、十一時五十分（急行）

○東海道線　近畿線（上り）　午前六時十分、八時五十分（急行）、十一時四十分（急行）、午後一時二十分（急行）、三時十分（急行）、五時十分（急行）、六時四十分（急行）、七時三十分（急行）、九時五十分（急行）、十一時五十分（急行）　午前五時十分（急行）、七時十分、八時三十分、十一時四十分（急行）、午後一時三十分（急行）、三時二十分（急行）、五時十分（急行）、六時四十分（急行）、七時三十分（急行）、九時十五分（急行）、十一時五十分（急行）